

2019年5月31日

三井化学株式会社

タイにおけるPPコンパウンド生産能力増強について

三井化学株式会社（社長：淡輪 敏）は、ポリプロピレン（PP）コンパウンドのグローバルでの需要拡大に対応するべく、タイのGrand Siam Composites Co., Ltd.（本社：タイ、社長：浅見 和範）に生産設備を増設することといたしました。

三井化学グループは現在、世界8つの地域（日本、アメリカ、メキシコ、欧州、タイ、中国、インド、ブラジル）に製造拠点を、5つの地域（日本、アメリカ、欧州、タイ、中国）に研究拠点を有し、自動車の軽量化に貢献する高品質なPPコンパウンドの生産・販売・研究体制を強化しております。

昨今の環境規制の強化による自動車の軽量化ニーズは世界中で高まっており、ニーズに合致したPPコンパウンドを使用したバンパーやインパネ材等の需要は年々増加しています。

今回の増強により、拡大するアジア市場での供給力を強化するとともに、グローバルな供給体制を拡大し、アジア拠点の自動車メーカー、部品メーカーに対して、高品質な製品を安定的に提供します。

三井化学グループは、世界的に拡大する需要を的確にとらえ、当社重点分野の一つであるモビリティ事業の更なる事業拡大を進めてまいります。



Grand Siam Composites Co., Ltd.
工場外観

◆増強内容

工場立地	タイ マプタブット工業地区
生産能力	13,000トン／年
スケジュール（予定）	2020年5月完工、6月営業運転開始

◆Grand Siam Composites Co., Ltd.の概要

設立	1996年2月
資本金	63.7百万バーツ
出資	三井化学 45.2%、SCGケミカルズ 46.2%、プライムポリマー 3%、その他 5.6%
社長	浅見 和範
事業内容	PPコンパウンドの製造、販売

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部（TEL：03-6253-2100）